

J I Aオンライン技術セミナー（CPD 認定プログラム 単位申請中）

「非常時の避難誘導をサポートする位置情報システム（屋内位置情報システム）
及び業界最小クラスの共同住宅用感知器のご紹介」

【開催日時】令和 3年 12月 9日（木） 17:00 ～ 18:00

【開催方法】Zoomによるオンラインセミナー

【主催者】公益社団法人 日本建築家協会（JIA）関東甲信越支部

【講演者】ニッタン株式会社 マーケティング部 深井泉彦、加藤公彦

【概要】近年、大規模自然災害をはじめ想定外の多種多様な災害が発生し、「防災」は勿論のこと「減災」の重要性も高まっています。位置情報で、日常業務の見える化や非常時の避難誘導をサポートする屋内位置情報システムをご紹介します。

また、共同住宅について関係消防法令の流れと現行の設置基準に合わせた業界最小クラスの共同住宅用感知器（新製品）もあわせてご紹介いたします。

《屋内位置情報システム》



■屋内位置情報システムとは・・・

建物内に設置した「ビーコン」と、「スマートフォン」などを使って、建物内の人の位置を確認できるシステムです。

建物内に取り残された人の位置を把握し、救助者の共有や、避難完了確認の利用、また、火災情報の共有等、管理者が全体状況を把握でき、火災時における早期覚知や早期初期消火による延焼防止効果等に貢献できるシステムです。

《共同住宅用感知器》

従来の感知器よりの大きさ変更

外形 $\Phi 83\text{mm}$ （従来品） $\rightarrow \Phi 54.8\text{mm}$

厚み 29.5mm（従来品） $\rightarrow 15\text{mm}$

